

地震発生！その時どうする

大きな地震が起きたら、どのように行動したらよいのでしょうか。日ごろからシミュレーションをして適切な判断ができるようにしておきましょう。

家の中にいたら？



頭を保護して、丈夫な机の下などにもぐって身を守る。適切な場所がない時は、手近のクッションなどで頭を保護する。慌てて外に飛び出さない。

家の外にいたら？



看板や割れたガラスの落下に注意。手荷物などで頭を守る。自動販売機の転倒に注意。ブロック塀の倒壊や橋が落下する恐れがあるので近寄らない。

人が大勢いる施設にいたら？



手荷物などで頭を守る。あわてて出口に殺到すると大変危険。係員の指示に従って落ち着いて行動する。

電車・バスに乗っていたら？



急ブレーキや脱線などの衝撃に備え、つり革や手すりにしっかりとつかまる。網棚からの落下物に備えて荷物で頭を守る。係員の指示に従って行動する。

高層ビルにいたら？



管理者の指示に従い避難。エレベーターは使わない。エレベーターに乗っている時は全ての階のボタンを押し停止した階で降りる。閉じ込められた時は非常用ボタン等で連絡をとり救出を待つ。

車を運転していたら？



急ブレーキは禁物。徐々に減速し道路の左側に停車させエンジンを切る。揺れが収まるまでは車外に出ない。避難の必要がある時は貴重品を持ち車のキーはつけたまま、ドアのロックをしない。

大きな揺れが収まったら

すばやく火の始末



落ち着いて火元を消し、火災防止を。

非常脱出口を確保する



建物がゆがみドアが開かなくなると危険。

火が出たら慌てず 落ち着いて火の始末



みんなで協力して火災の拡大や延焼の防止を。

外へ逃げるときは 慌てずに



外へ逃げるときは落下物に要注意。

狭い路地、塀ぎわ、 がけや川べりに 近寄らない



ブロック塀や石垣などの倒壊に注意。

避難は徒歩で、 荷物は 最小限にする



車の使用は厳禁。緊急車両などを優先。

みんなが協力し合って 応急救護



けが人や病人の救護はお互いに協力して。

正しい情報をつかみ 余震にも注意！



正確な情報入手し冷静な行動を。

